

学校教育目標 ◎かしこく ◎なかよく ◎たくましく ◎心ゆたかに



いじめは絶対、ゆるさない!

校長 玉川 徹

いじめは絶対、ゆるしません。

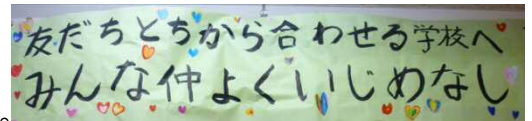
掃除の時間にある子の机になると運ばない。一人の子をののしる、冷やかす。ある子が通るとひそひそ話をする。となりの子と机を何げなく離す。ある子が近づくとよける。学校ではどれもありそうなことかもしれません。集団で一人を集中しているなんてことはもってのほかです。許されることではありません。4月にもみんなに言いました。「いじめや差別は絶対ゆるしません。」と。徹底的に戦いますよ。すべての先生、校長先生、お家の人、とにかくたくさんの人を味方にして、徹底的にいじめと戦い、いじめをなくしますよ。

私が教諭時代に書いた学級通信からです。教師はこういったことを見逃してはいけません。いじめは、分かりにくい面をもっておりますが、どの学校でも、どの学級でも、どの子にも起こり得る、という認識のもと、いじめのない学校づくりをすすめ、子どもが安心して学校生活を送ることができるようにしていかなければなりません。子どもが傷つき、心がやむまでほどの残酷ないじめを教師が知らないというわけにはいかないと思います。

いじめられた子は全教職員で守ります。

学校が、教職員が、一丸となって組織で対応します。

いじめをいち早く発見し、いじめをなくすのは、教師の大切な仕事の一つです。



泰平小学校には子どもたちの言葉がたくさん掲示されています。子どもたちの言葉で、子どもたちの字で、です。私は大変うれしく思っています。子どもたちも、「いじめがあるとイヤだ!」と思っているのです。6月、泰平小学校はいじめ防止強化月間です。いじめを防ぎ止め、撲滅（根こそぎ無くして）していきます。子どもたちの思いと教職員の思い、そして保護者の思いはみな同じです。

「泰平小 いじめ0」 泰平小学校はみんなでこれを目指します。



(平成28年度泰平小学校児童会作成)



図書館司書の大山先生に「いじめに関する本を集めてもらえますか。」とお願いしたところたくさん本を紹介していただきました。今月は読書月間でもあります。校長室の前の廊下に展示しておきます。機会がありましたら是非ご覧ください。